## 申請者の方へ 預かり保育が無償となる (保育を必要とする事由がある) 世帯のみ申請が必要です。

年 月 日

## 子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第2号・第3号)

(宛先) 雲南市長

前々年1月1日現在の住所

**X**3

(母親)

□ 現住所と同じ

【申請にあたって同意していただく事項】

- 1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1. 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当 する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

										認定	希望	月 (7	施設	利用	開始日	)				年	月	日	
	フリガナ							申請			居住	主地	₸		-	-							
保護者	氏名							子ども との続柄	i				E所が市外の場合 内転入後の住所										
者	日中の	連絡先(	電話番	≨号)	*科	催実に	連終	の取れる	順に記	記入し	て下	さい。			生年	三月	月			年	月	日	
	1		父勤	携帯 ・ 務先 ・ ・その他	母勤	·带 ·務先 )	2				父茧	<ul><li>○携帯・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ そ の他</li></ul>	母携 母勤		個人(マイ・	番サンバ	号 (一)						
子ども	フリガナ							現住所	₹			_						但	人番	号(マ	イナン	バー)	
	氏名							請者と異なる 場合のみ記載															
₽ "''	201						生	年月日					年		月		日						
認定種別	☑ 申請子ども						. , -							- 0.11	• /		左記		に該当	当し、ī iする場 点を付け	合は、		帯
	□ 申請子ども 	は、認定希	i望日時	き点で	満3	歳に達	する	目以後の最	最初の:	3月3	1 目す	こでの間	引にあ	っる(第	3号)			市民	税非課	税に該	当		
	該当する□にレ	点を付けて	下さい。	0																			
保育を必 要とする	(子から見た続柄) 父・母・その他 (	)		就労		妊娠 出産		疾病 障害等		介護 看護		災害 復旧		求職 活動等	Ę.		就学		その作	也 (		)	
理由	(子から見た続柄) 父・母・その他(	)		就労		妊娠 出産		疾病 障害等		介護 看護		災害 復旧		求職 活動等	Ē		就学		そのイ	也 (		)	
上記「認定	· 『種別」が(第3号)	に該当する	場合に	記入	して	下さい	0																
認定希望日6 前年1月1日 ※2	現在の住所	(母親)	□ 現	住所と	と同じ							(父	親)	口	住所と	同じ							
認定希望日の	D																						

※2.3. 現住所と異なる場合は、記入した住所地の市町村で発行される前年(前々年)1月1日を賦課年度とする市町村民税所得割額がわかる証明書(課税証明書など)を添付して下さい。

(父親)

□ 現住所と同じ

同居者を全員記入して下さい。※個人番号欄は、上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に、父母及び生計の中心者のみ記入して下さい。

(生計の中心者の		フリガナ 氏名	申請子どもとの続柄		生年	月日		就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は 障害者手帳
				個人番号					
				大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□有
	9			個人番号					□有
	2			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□11
	0			個人番号					□有
番号に○を付けの保護者及び	3			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□11
に護	_			個人番号					
○者	4			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□有
付び				個人番号					□有
で同	5			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□11
下居				個人番号					Π±
下さい)	6			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□有
				個人番号					Π±
	1			大正 昭和 平成 令和	年	月	日		□有

認可外保育施設の利用を希望される方

		ども園・特別支援学校幼稚部を利用	用する(予定含む)方に	は記入して下さい							
	7リガナ			所在地	〒 —	Tel		( )			
方	<b>色設名</b>			利用開始予	<b></b>	年	月	日			
認可忽	外保育施設、	一時預かり事業、病児保育事業、	子育て援助活動支払	爰事業を利用す	る(予定含む)方	は記入して下さ	い。				
		フリガナ 施設名	利用するサー の種類	į		所在地		利用開始	予定日	目	
			認可外 ・ 一時 病児保育・子育で打		<del>_</del>	TEL:		年	月	日	
			認可外 ・ 一時 病児保育・子育で打		_	TEL:		年	月	日	
			認可外 ・ 一時予 病児保育・子育で打	援助活動		TEL:		年	月	目	
			認可外 ・ 一時予 病児保育・子育で打		_	TEL:		年	月	日	
保育	を必要とする	る理由に応じて記入して下さい。									
			現の状況			LI M FGI	父親の状況	ı			
	就労 種別	<ul><li>□ 居宅外労働</li><li>□ 自営 ⇒ [□ 自宅</li><li>□ 内職 □ その</li></ul>	也: (	力者 ] )	□ 居宅 □ 自営 □ 内職	→ [ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	] 自宅 ] 自宅以外 ] その他:	<ul><li>□ 中心者</li><li>□ 協力者</li><li>(</li></ul>		)	
就労	通勤手段 • 時間	通勤手段 徒歩・自転車・バス・自 ※複数手段がある場合は   通勤時間 約 分(往)		<i>۱</i> ۰。	通勤手段通勤時間	※複数手段がある	ヾス・自動車・電車 5場合は全てに○を } (往復時間を言		)		
	前年1月1 日以降の転 職	<ul><li>無</li><li>点 有 ⇒ 就労先名:</li><li>就労期間:</li><li>就労先名:</li><li>就労先名:</li><li>就労期間:</li></ul>	カット	-	日二年日	⇒ 就労先 ① 就労期 就労先 ② 就労期	間: 名:	からから			
	振・出産 はませら)	無				100,000					
	時時点) 病・障害	<ul><li>□ 有 ⇒ (予定日)</li><li>(疾病・障害名)</li></ul>	年 (手帳 <sup>3</sup>	<u>月</u> を付)	(疾病・	障害名)		(手帳交付)			
	等		(申請子どもとの)	有 □無			(由註:	こ 有		無	
介護	被介護者名 傷病・障害名		(中間子ともとの)	irthi:	<u>'</u>		(中謂-	子どもとの続柄:			
•	受診等	□入院中 通院(月・週	旦)		□入院中 通院(月・週 回) □通所・通学(週 回)						
看 護	の状況	□通所・通学(週 回 施設名( 災害の状況:	)	)	□通所・ 施設名 災害の状	(	回)	)			
災 ——	害復旧										
求理	<b></b>	活動の内容:			活動の内	谷: ·					
	通学手段 • 時間	通学手段 徒歩・自転車・バス・自 ※複数手段がある場合は			通学手段		ヾス・自動車・電車 る場合は全てに○を		)		
		通学時間 約 分(往	復時間を記入して下	さい。)	通学時間	約 分	〉(往復時間を訂	己入して下さい。)	)		
就 学	就学の 目的	□ 卒業後就労するため	□その他(	)	口卒	業後就労する	らため 口その	の他 (	)		
	期間	年 月	日まで			年	月 日 1	まで			
	卒業後の予定	(就労日数・時間) □ □ 保育を行うことが困難と認められ	月 月	日 時間就		数・時間)	□ 週 □ 月 ぬられる内容	日、1日	時間	間就労	
	その他										
添付	書類 (以	下の中から該当する書類を添付し、	て下さい)								
1		労されている方(予定を含む)	の担合				月を受けて下さい 1 <i>(確</i> 定由生書		娄 巨 坯		
2		外自営、親族経営等の自営を含む) 方(出産前8週間・後8週間に降					し(確定申告書、 3が記載されてV		未旧寺		
3		校に在学中の方	/			の場合は合格通知					
4	保護者が病			診断書							
5	保護者が障	害をお持ちの方		保健福祉	にる手帳等の交 止手帳の写し €けていない方		方…身体障害者	手帳、療育手帳、	精神障	害者	
6	保護者が介	護している方		申立書及	書及び介護が必要であることがわかる書類(診断書、介護保険証の写し等)						
7	保護者が求	:職中の方		求職活動	か中であること	を証明するもの					

保育所等利用申し込み等の不実施に係る理由書

## 申請者の方へ預かり保育が無償となる(保育を必要とする事由がある)世帯のみ申請が必要です。

記載例

**令和8**年12月 1日

## 子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第2号・第3号)

(宛先) 雲南市長

【申請にあたって同意していただく事項】

- 1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1. 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当 する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

							認定	希望日(	施設利用	用開始日)		令和	8年4月1	Lβ
保護者	フリガナ	ウンナン	<b>シ タロウ</b>					居住地	1		1392			
		雲南	太郎			申請 子ども	父	雲用巾●		Ţ●●ĦJ	<b>A A</b> 1	23		
	氏名	云形	るい	жир		との続柄		現住所が市外の場合 市内転入後の住所		T				
	日中の	)連絡先	(電話番号)		の取れる	順に記入し	て下さい。		生年	生年月日		<b>年O</b> 月	ОП	
	① 090-△△△△-	-0000	父携帯 父勤務先 自宅・そのft	母携帯 母勤務先 ②( )	② 08!	<b>54-</b> △△-C	0000	父携帯 父勤務先 自宅・その	<ul><li>母携帯</li><li>母勤務先</li><li>他( )</li></ul>	個人 (マイナ		1234!	5678901	2
子ども	フリガナ	ウンナン	サクラニ	1		現住所	₹	_				個人番号	ト(マイナン	/バー)
	氏名 <b>雲南</b>		 			清者と異なる 合のみ記載						234	5678901	23
₽ ""	2070	云形 1	riti IX J			年月日	令	和●  年		月	日			
認定種別	☑ 申請子ども						-				左記	で第3号に該当 に該当す 下の□にレ点	「る場合は、	
	□ 甲請子ども 	は、認定を	希望日時点で	満3歳に	達する	日以後の最	初の3月3	1日までの	間にある	第3号)		市民税非課程	说に該当	
	該当する□にレ	点を付けて	下さい。											
保育を必 要とする 理由	<ul><li>(子から見た続柄)</li><li>父 母・その他 (</li></ul>	)	☑ 就労	□ 妊娠		疾病 障害等	□ 介護 看護	□ 災害 復旧	□ 求明 活動	哉 边等	」就学	□ その他	(	)
	(子から見た続柄) 父 (母) その他 (	)	☑ 就労	□ 妊娠 出産		疾病 障害等	□ 介護 看護	□ 災害 復旧	□ 求順	哉 功等	」就学	□ その他	(	)
上記「認定	上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に記入して下さい。													

T 10 . 10.75 IT 73 .3 (7136 37	201	
認定希望日の 前年1月1日現在の住所 ※2	(母親) □ 現住所と同じ	(父親) □ 現住所と同じ
認定希望日の 前々年1月1日現在の住所 ※3	(母親) □ 現住所と同じ	(父親) □ 現住所と同じ

※2.3. 現住所と異なる場合は、記入した住所地の市町村で発行される前年(前々年)1月1日を賦課年度とする市町村民税所得割額がわかる証明書(課税証明書など)を添付して下さい。

同居者を全員記入して下さい。※個人番号欄は、上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に、父母及び生計の中心者のみ記入して下さい。

		フリガナ 氏名	申請子ども との続柄	続柄 生年月日 					就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は 障害者手帳		
生工	1	ウンナン タロウ	父	個人番号	<u>-</u>					▲▲株式会社	┃ □有	
生計の中心者の番号の保	1	雲南 太郎		十八八 17 年1	<b>)</b> 年	0	月	0	日		□.H	
	2	ウンナン ハナコ	母	個人番号	7					  株式会社 ◆ ◆	   □有	
		雲南花子	-3	十八 71	<b>)</b> 年	0	月	0	日		<u> П.Н.</u>	
	3	ウンナン サクラコ	本人	個人番号	7					  うんなん幼稚園	   □有	
		雲南と桜子	17.7	平成 6相	<b>)</b> 年	0	月	0	日	270.040-131EE		
は○を付けてので付けて	4	ウンナン イチロウ	祖父	個人番号	7					農業	□有	
●者をみ		雲南 一郎	1224	平成 节相	<b>)</b> 年	0	月	0	日	723713		
付び	5	ウンナン ウメコ	祖母	個人番号	클					無職	□有	
で同		雲南梅子	1113	平成 节相	<b>)</b> 年	0	月	0	日	711.199		
下居 さ者	6			個人番号	1. 7						 □有	
さ者 い)				大正 昭和 平成 令和	年		月		日		山伯	
	7			個人番号	클						□有	
	<b>'</b>			大正 昭和 平成 令和	年		月		日		□11	

認可外保育施設の利用を希望される方

	園・認定これ	ども園・特別支援学校幼稚部を利用 I	用する(予定含む)方は記入し	て下さい。		Т.						
			所在均	也 所在	ー E地について	™ ては記載いり	ません	( )				
).	施設名	うんなん幼稚園 	利用	開始予定日	令和	和 8 年	日					
認可:	外保育施設、	一時預かり事業、病児保育事業、			予定含む)方に	‡記入して下さ	い。					
		フリガナ 施設名	利用するサービス の種類			所在地		利用開始	予定日			
			認可外・ 一時預かり		_			年	月	日		
			• • = 1 ±	$\mathbf{L}_{I}$		\ <del></del>	1 /	_				
		(の)傾/	への記載	るス	615	ノよて	さん。		月	日		
									月	日		
						TEL:				Н		
			認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	₸	_	TEL:		年	月	日		
保育	を必要とす。 T	る理由に応じて記入して下さい。	4 ക 1121				7. 神 で 小 油					
		<ul><li>✓ 居宅外労働</li></ul>	現の状況		<ul><li>✓ 居宅夕</li></ul>	 \分働	父親の状況	1				
	就労 種別	□ 自営 → □ 自宅 □ 自宅 □ □ 百宅 □ □ 百宅 □ □ 百宅 □ □ 百宅 □ □ □ □ □		,		$\Rightarrow$ $\begin{bmatrix} \Box \\ \Box \end{bmatrix}$	] 自宅以外	□ 中心者 □ 協力者 □	,			
	<b>区共工</b> 机	□ 内職 □ その何 通勤手段 □ たり □ その何	動車・電車・その他 ( )	)	□ 内職 荷勤手段		] その他: ヾス・i 動車・電	<u>(</u> 車・その他(	)			
就労	通勤手段 ・時間	※複数手段がある場合は	全てに○をつけて下さい。 复時間を記入して下さい。)		)		る場合は全てに○ る ・ (往復時間を)	をつけて下さい。 記入して下さい。	)			
-		☑無	gentled e la company		☑無	11.32.4		10/10/10/10/10	<i>/</i>			
	前年1月1 日以降の転	□ 有 ⇒ 就労先名: □ 就労期間:	から		│ □ 有 = │	⇒ 就労先 <sup>5</sup> ① 就労期		から				
	職	就労先名: ② 就労期間:	から			② 就労先 就労期		から				
	L 娠・出産	□無	<del>-</del>			- 机刀剂	則.	N <sup>4</sup> 9				
	ョ請時点) 	<ul><li>□ 有 ⇒ (予定日)</li><li>(疾病・障害名)</li></ul>	年   月 (手帳交付)	日	(疾病・障	 董害名)		(手帳交付)				
,,, (,	等		□ 有	□無			/ rh ≥±	□ 有	□無	É		
介護	被介護者名 傷病・障害名		(申請子どもとの続柄:	)			(甲頭	子どもとの続柄:		)		
· 看	受診等	<ul><li>□入院中 通院(月・週</li><li>□通所・通学(週 回</li></ul>	回)	□入院中 □通所・通	通院(月	回)						
護	の状況	施設名(	)		施設名	(	回)	)				
<i>5</i> 5	害復旧	災害の状況 : 			災害の状況 	1:						
求」	<b>職活動等</b>	活動の内容:			活動の内容	£:						
	通学手段 ・時間	通学手段 徒歩・自転車・バス・自 ※複数手段がある場合は	動車・電車・その他( 全てに○をつけて下さい。	)	Ⅰ 通学手段 I*		ヾス・自動車・電! る場合は全てに○?		)			
		通学時間 約 分(往往	复時間を記入して下さい。)		通学時間			記入して下さい。	)			
就学	就学の 目的	□ 卒業後就労するため	□その他(	)	口卒	業後就労する 	らため 口その	の他(	)			
	期間	年 月	日まで			年	月 日	まで				
	卒業後 の予定	(就労日数・時間)	□ □ 1 □	時間就労	(就労日数	(・時間)	□ 週 □ 月	日、1日	時間	就労		
	その他	保育を行うことが困難と認められ	る内容		保育を行うこ	ことが困難と認	められる内容					
	ての個											
添付:		下の中から該当する書類を添付して	て下さい)	L								
1		対されている方 (予定を含む)	の担合				月を受けて下さい し(確定申告書、		1業足堂)			
2		外自営、親族経営等の自営を含む) >方(出産前8週間・後8週間に限					し(確定甲音音、 引が記載されてV		木川守/			
3		校に在学中の方				場合は合格通知						
4	保護者が病	気の方		診断書								
5	保護者が障	<b>き</b> 害をお持ちの方		障害による手帳等の交付を受けている方…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者 保健福祉手帳の写し 交付を受けていない方…診断書								
6	保護者が介	護している方		申立書及び	が介護が必要で	であることがわ	かる書類(診断書	書、介護保険証の	写し等)			
7	保護者が求	t職中の方		求職活動中	であることを	を証明するもの						

保育所等利用申し込み等の不実施に係る理由書